

**第3次徳島市環境基本計画改定のための
アンケート調査結果報告
(市民アンケート)**

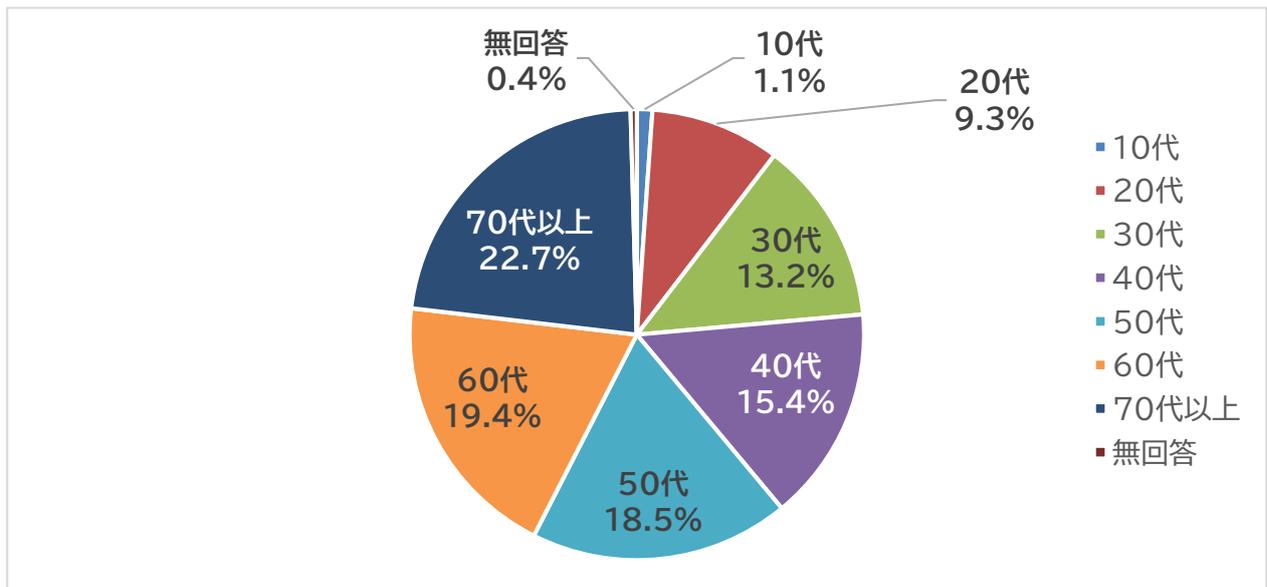
1.1 市民アンケート調査結果

1500 人に市民アンケートを配布した結果、454 人から回答があり、回収率は 30.3%でした。また、回答いただいた 454 人の内、290 人が郵送、残り 164 人が WEB による回答です。

回答者の属性

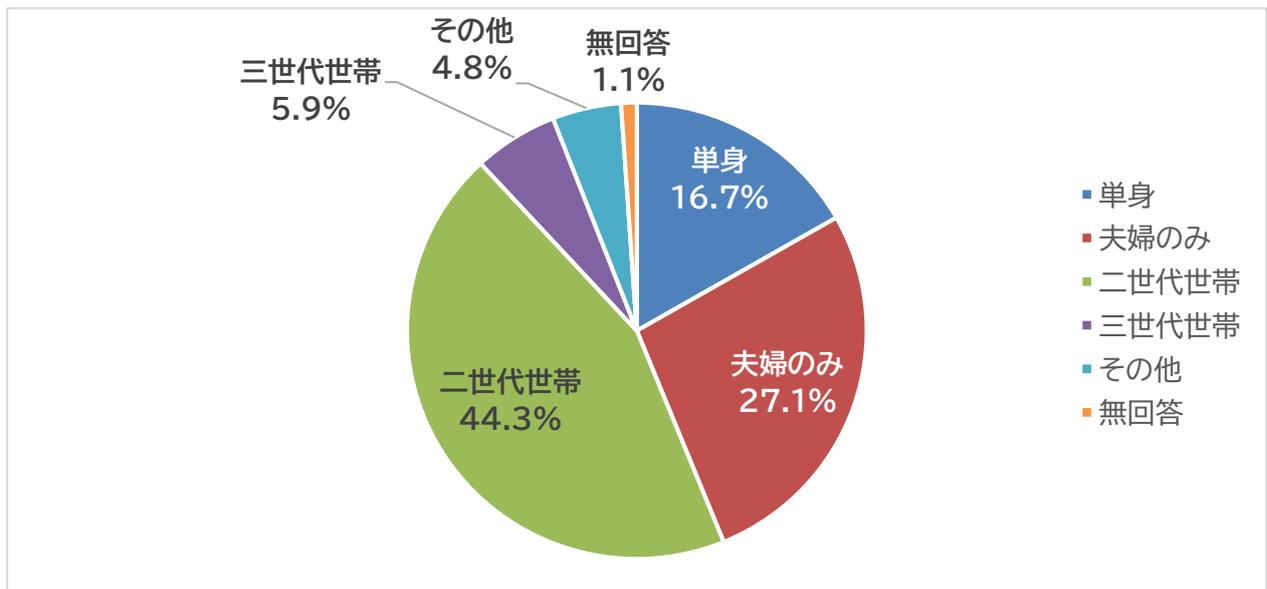
問 1 年齢

年齢別では、70 代以上が 22.7%と最も多く、次いで、60 代以上が 19.4%となっています。



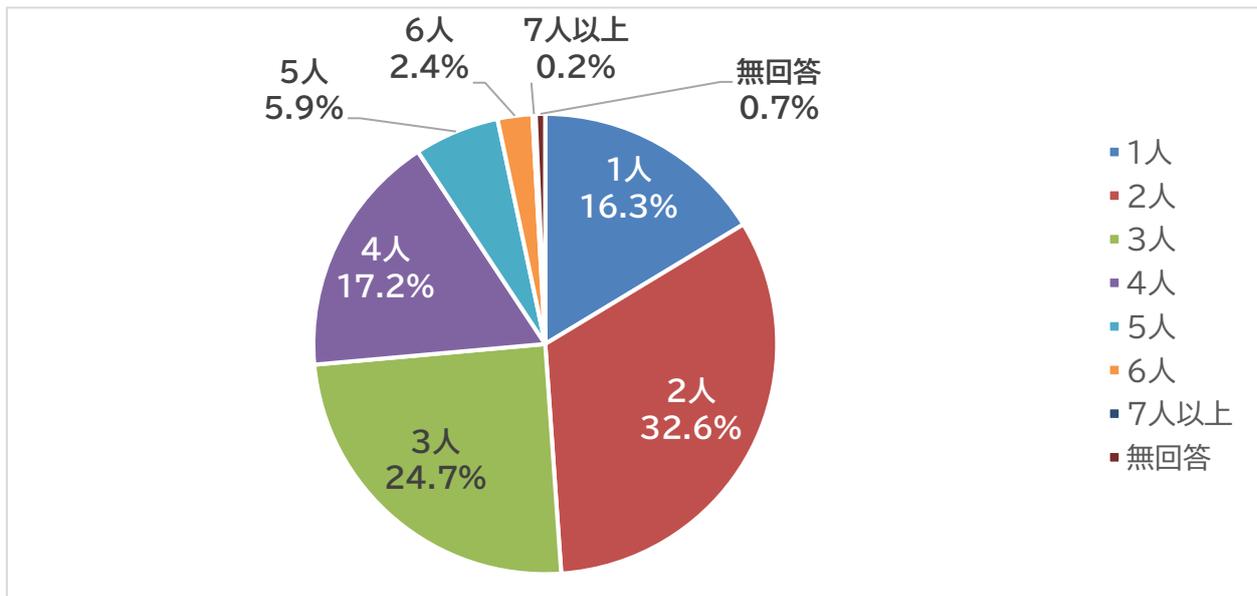
問 2 家族構成

家族構成は二世帯世帯が 44.3%と最も多く、次いで、夫婦のみの世帯が 27.1%となっています。



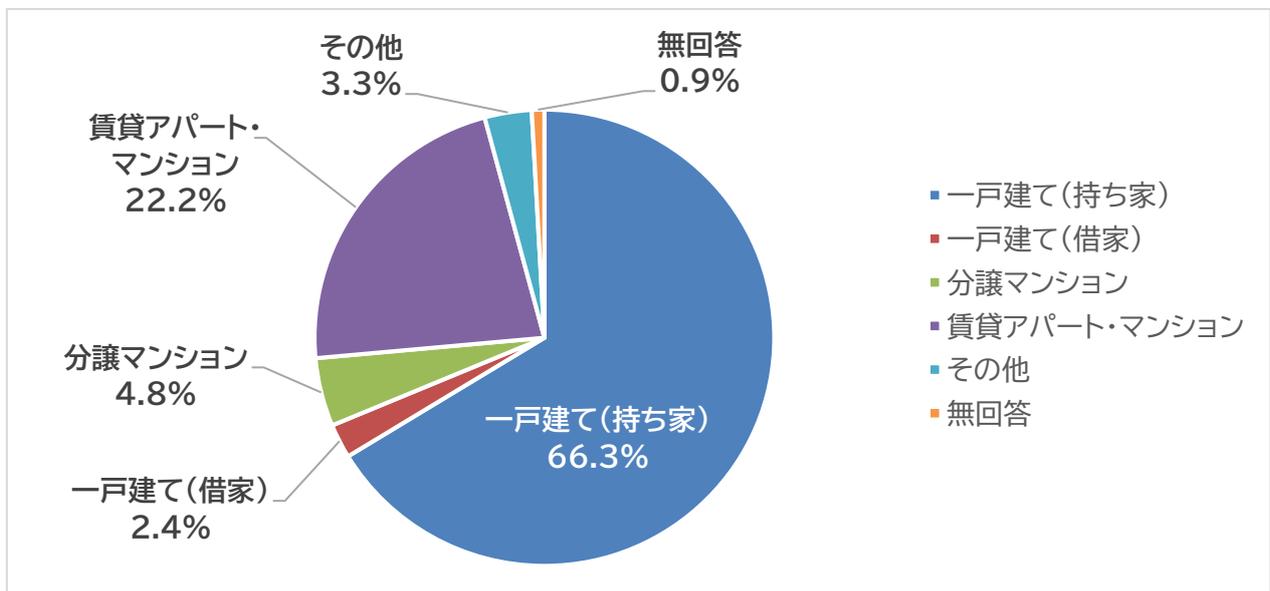
問3 世帯人数

世帯人数は2人が32.6%と最も多く、次いで、3人が24.7%となっています。



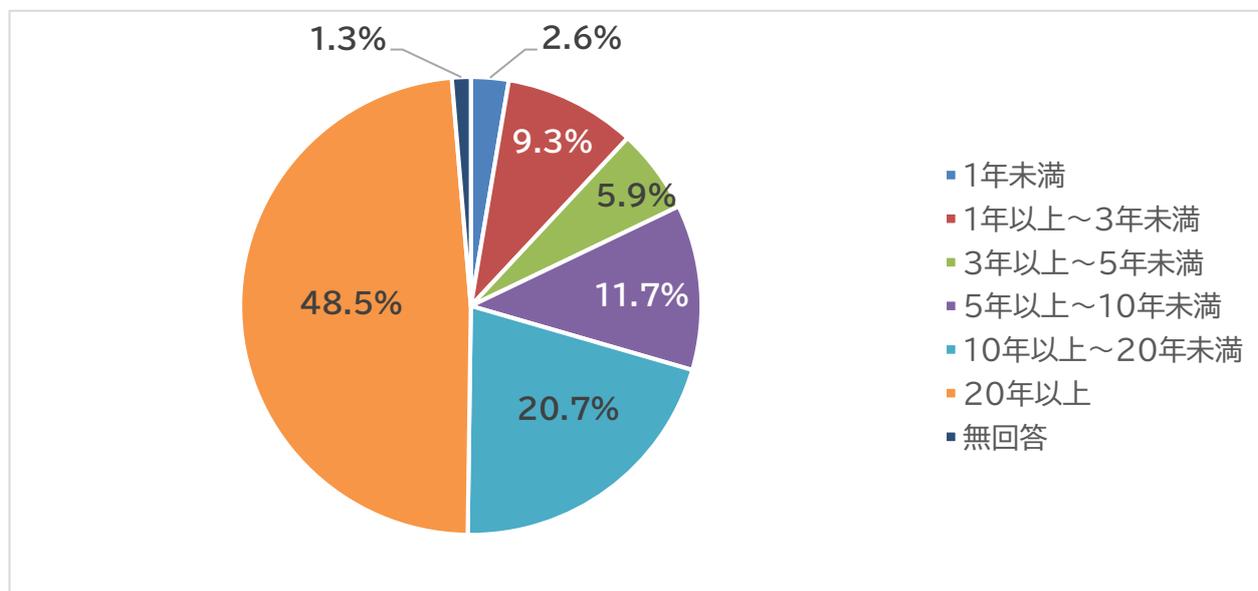
問4 住居

住居は一戸建て(持ち家)が66.3%と最も多く、次いで、賃貸アパート・マンションが22.2%となっています。



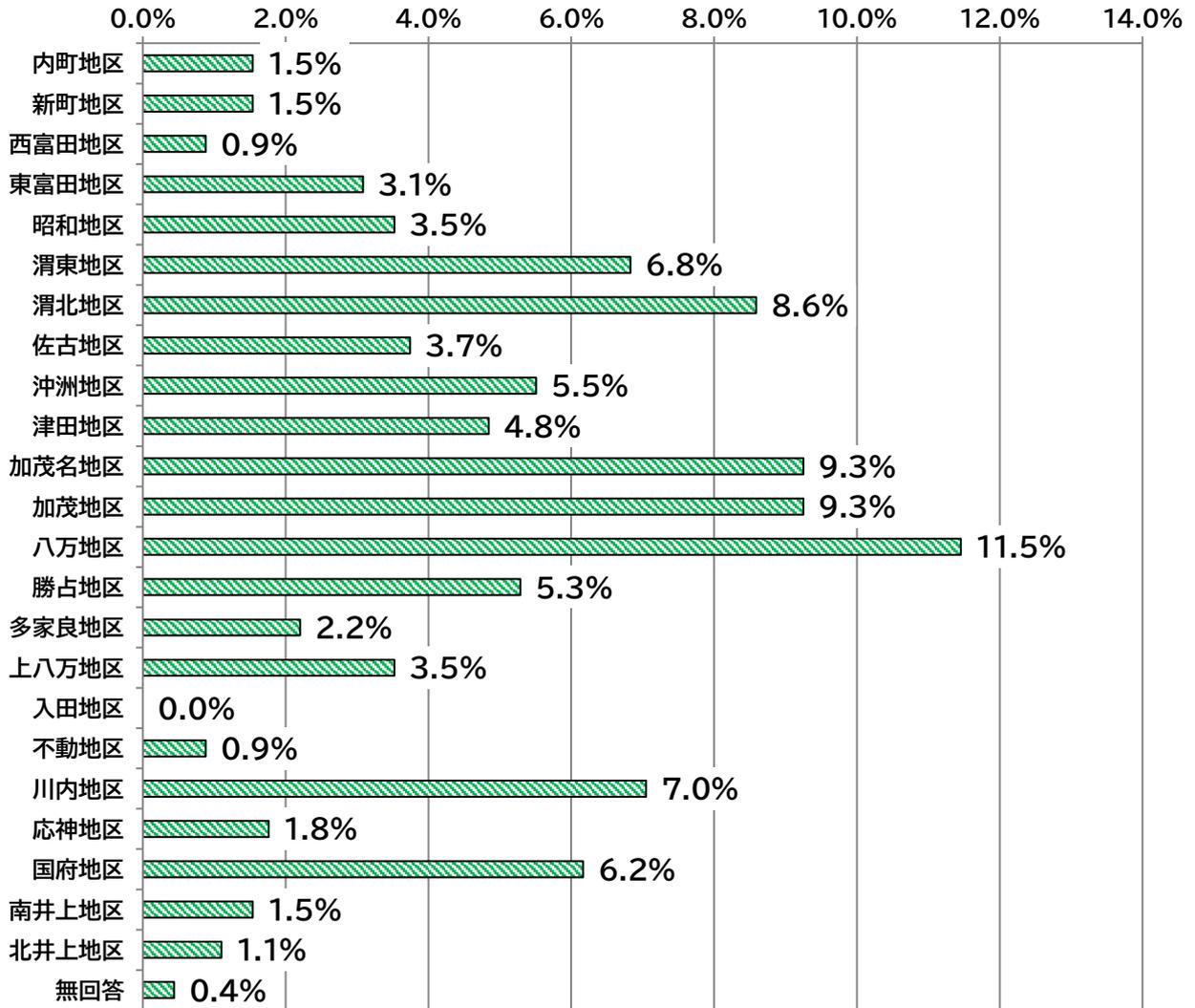
問 5 居住年数

居住年数は、20年以上が48.5%と最も多く、次いで、10年以上～20年未満が20.7%となっています。



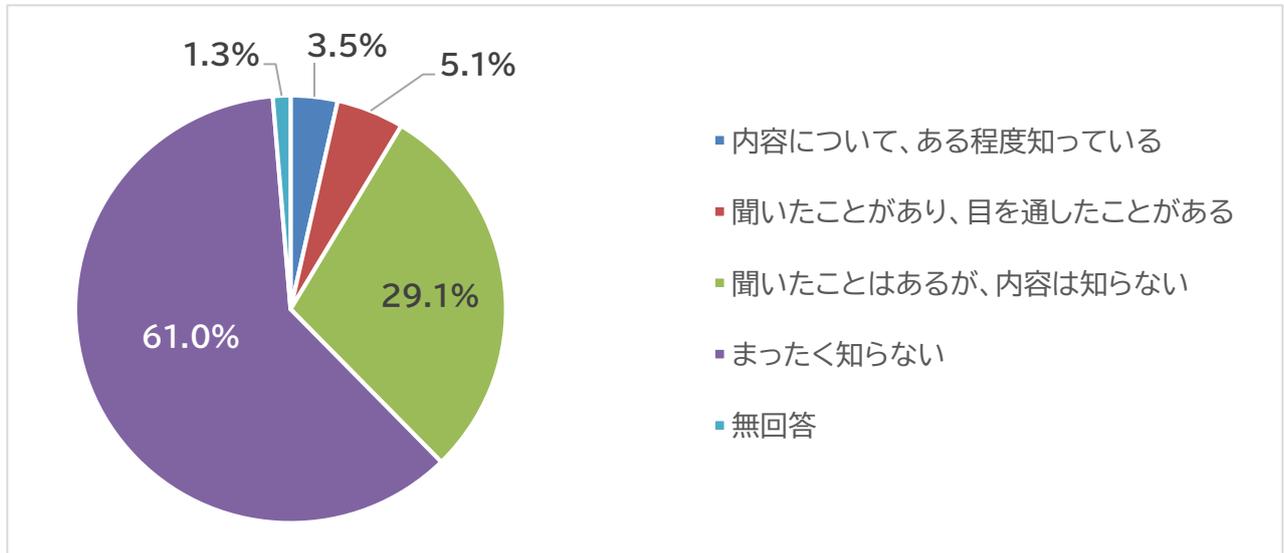
問 6 居住地区

居住地区は八万地区が 11.5%と最も多く、次いで、加茂名地区、加茂地区が 9.3%となっています。



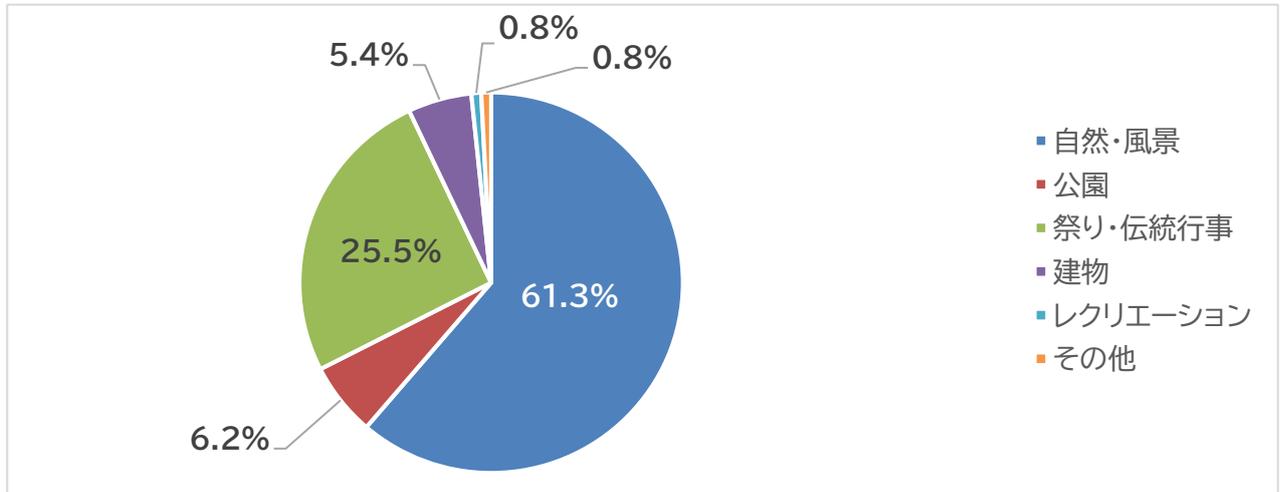
問 7 「第 3 次徳島市環境基本計画」について

第 3 次徳島市環境基本計画を知っていますかという質問について、「まったく知らない」との回答が 61.0%と最も多く、次いで、「聞いたことはあるが、内容は知らない」との回答が 29.1%となっています。



問 8 大切にしたい、または残しておきたい環境、場所、風景、風習

大切にしたい、または残しておきたい風景に関する質問に対して、自然・風景、祭り・伝統行事に関する意見が多くみられました。また、その中でも、眉山、吉野川、阿波踊りと回答した人が多い結果となりました。



自然・風景		公園		祭り・伝統行事		建物		レクリエーション		その他	
眉山	108	徳島中央公園	16	阿波踊り	97	徳島城跡	7	ひょうたん島クルーズ	1	その他	4
吉野川	102	徳島動植物園	4	地域の祭り	9	吉野川に架かる橋	3	万代町アクアチッタ	1		
新町川	15	文化の森	3	マチアソビ	3	徳島駅前	2	吉野川ハゼ釣り	1		
河川	9	袋井公園	2	水都祭	1	ヨットハーバー(ケンチョビア)	2	その他	1		
城山	8	みなと公園	1	マルシェ	1	一宮城	1				
吉野川(中州・干潟)	6	その他	4	その他	11	阿波十郎兵衛屋敷	1				
田園	6					アスティ徳島	1				
第十堰	5					マリンピア	1				
勝浦川	4					その他	8				
ひょうたん島関連	3										
園瀬川	2										
鮎喰川	2										
海	2										
その他	24										
水の都として立派な川だから		徳島の歴史を残している公園だから		県外に誇れる踊りだから		あんな堀は他にはないと思うから		徳島が誇る場所・イベント		徳島市の活性化に不可欠だから(中心市街地)	
故郷を感じるから		中心部で自然が残る場所だから		徳島市が誇る伝統芸能なので		自然と歴史の調和があるから					
街の中に豊かな自然が残っているの											
徳島市のシンボリック存在である											

※複数回答も含めて整理しているため、問 8 回答者数は、総回答者数と合わない。

地域の環境について

問 9 地域の環境の現状の満足度と今後の重要度

① 現状の満足度

地域環境の現状における満足度は、「身近な緑の多さ」、「家の周りの静けさ」、「空気のきれいさ」などの項目が高く、一方で「太陽光発電など再生可能エネルギーの導入」、「環境教育・環境学習の状況」、「希少な野生生物の保護状況」などが低い結果となっています。

順位	項目	満足度
1	身近な緑の多さ	3.04
2	家の周りの静けさ	3.00
3	空気のきれいさ	2.96
4	水(水道・簡易水道など)のおいしさ	2.94
5	水と緑に囲まれた自然景観の保全	2.69
6	家庭からのごみの分別や出し方のマナー	2.67
7	いやなにおいの少なさ	2.56
8	川や水路の水のきれいさ	2.53
9	水辺や野山の生き物の生息状況	2.42
10	水や緑など自然に親しめる場の整備	2.36
11	家庭や事業所からの汚水処理の状況	2.26
12	地産地消(地場農産物の消費)の仕組み	2.16
13	家庭での省エネルギーへの取組み	2.07
14	気候変動による感染症や熱中症への対策	1.84
15	廃棄物の不法投棄対策の状況	1.80
16	地域の美化などの環境保全活動の状況	1.79
17	自然災害に対する安全性	1.75
18	交通機関の利便性	1.74
19	歩道・自転車道の整備	1.73
20	市民一人ひとりの環境に対する意識	1.65
21	イベントや取組みなど環境情報の入手状況	1.62
22	希少な野生生物の保護状況	1.58
23	環境教育・環境学習の状況	1.52
24	太陽光発電など再生可能エネルギーの導入	1.48

※網掛け箇所は、満足度の平均値(2.17)以上であり、現状の満足度が高い項目であることを示す。

② 今後の重要度

地域環境の今後の重要度は、「自然災害に対する安全性」、「空気のきれいさ」、「家庭からのごみの分別や出し方のマナー」などの項目が高く、一方で「太陽光発電など再生可能エネルギーの導入」、「イベントや取組みなど環境情報の入手状況」、「希少な野生生物の保護状況」などが低い結果となっています。

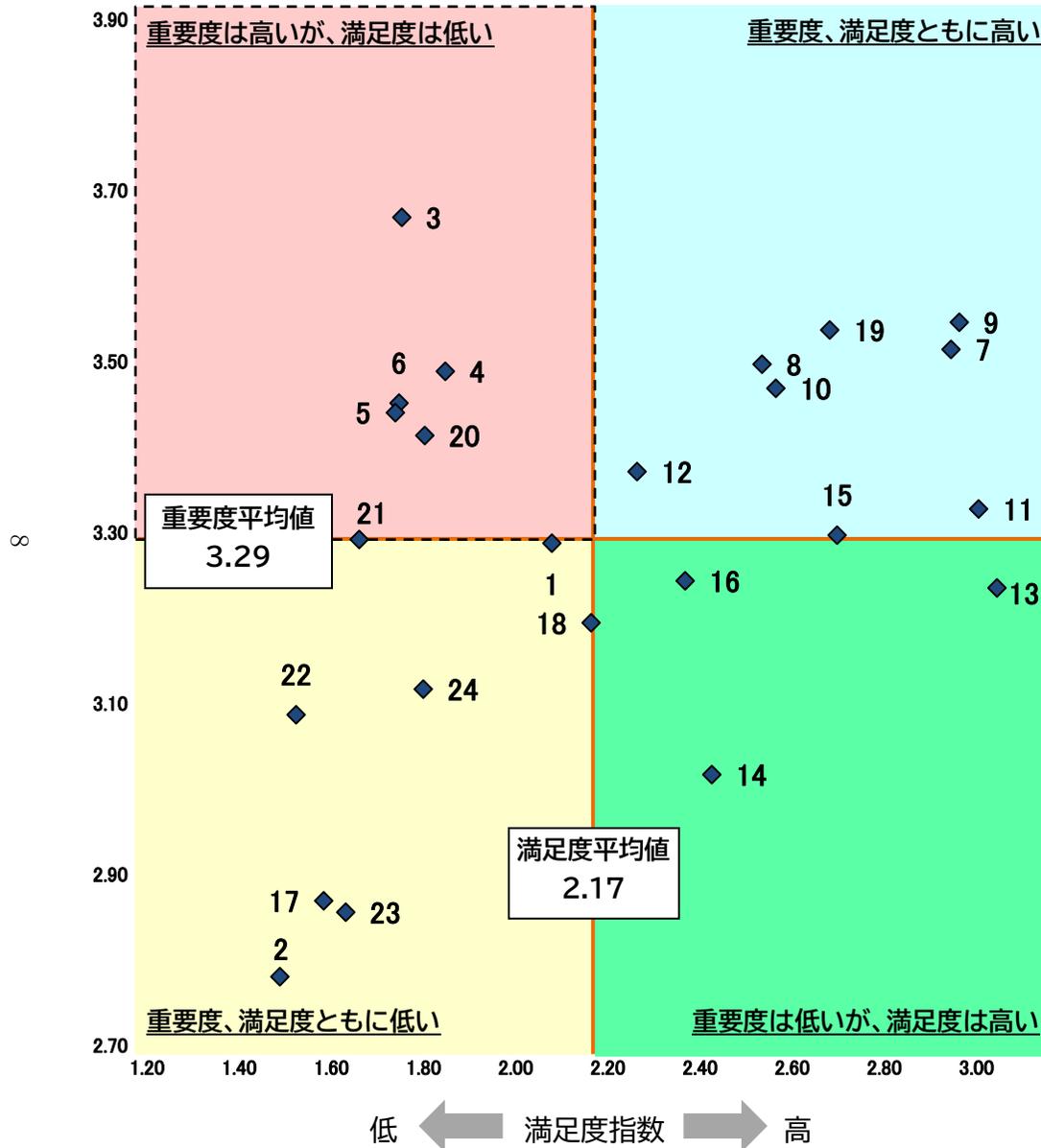
順位	項目	重要度
1	自然災害に対する安全性	3.67
2	空気のきれいさ	3.55
3	家庭からのごみの分別や出し方のマナー	3.54
4	水(水道・簡易水道など)のおいしさ	3.51
5	川や水路の水のきれいさ	3.50
6	気候変動による感染症や熱中症への対策	3.49
7	いやなにおいの少なさ	3.47
8	交通機関の利便性	3.45
9	歩道・自転車道の整備	3.44
10	廃棄物の不法投棄対策の状況	3.41
11	家庭や事業所からの汚水処理の状況	3.37
12	家の周りの静けさ	3.33
13	水と緑に囲まれた自然景観の保全	3.30
14	市民一人ひとりの環境に対する意識	3.29
15	家庭での省エネルギーへの取組み※	3.29
16	水や緑など自然に親しめる場の整備	3.24
17	身近な緑の多さ	3.23
18	地産地消(地場農産物の消費)の仕組み	3.19
19	地域の美化などの環境保全活動の状況	3.12
20	環境教育・環境学習の状況	3.09
21	水辺や野山の生き物の生息状況	3.02
22	希少な野生生物の保護状況	2.87
23	イベントや取組みなど環境情報の入手状況	2.86
24	太陽光発電など再生可能エネルギーの導入	2.78

※網掛け箇所は、重要度の平均値(3.29)以上であり、今後の重要度が高い項目であることを示す。

※「15 家庭での省エネルギーへの取組み」は四捨五入した結果3.29となっているが、実際は平均値未満のため網掛けなし。

③ 満足度と重要度

地域環境の重要度は高いが、満足度が低い項目は、市として対策に取り組む必要性が高い項目であり、以下に示す 6 項目が抽出されています。

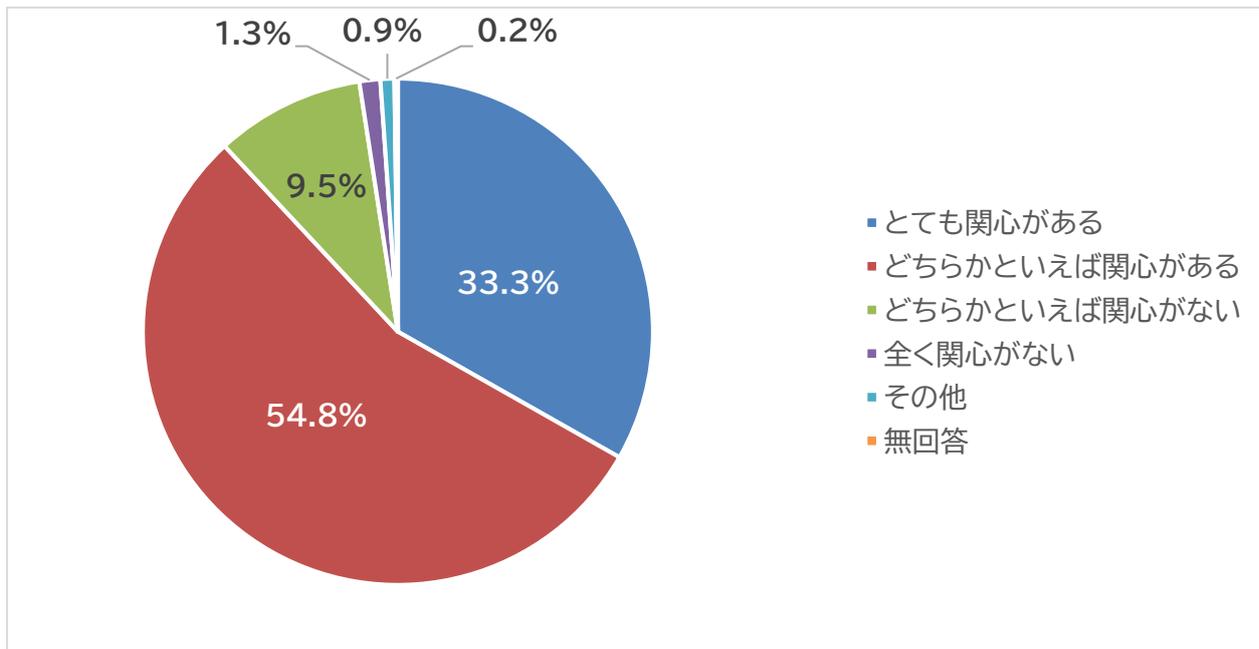


質問番号	項目
1	家庭での省エネルギーへの取り組み
2	太陽光発電など再生可能エネルギーの導入
3	自然災害に対する安全性
4	気候変動による感染症や熱中症への対策
5	歩道・自転車道の整備
6	交通機関の利便性
7	水(水道・簡易水道など)のおいしさ
8	川や水路の水のきれいさ
9	空気のきれいさ
10	いやなにおいの少なさ
11	家の周りの静けさ
12	家庭や事業所からの汚水処理の状況
13	身近な緑の多さ
14	水辺や野山の生き物の生息状況
15	水と緑に囲まれた自然景観の保全
16	水や緑など自然に親しめる場の整備
17	希少な野生生物の保護状況
18	地産地消(地場農産物の消費)の仕組み
19	家庭からのごみの分別や出し方のマナー
20	廃棄物の不法投棄対策の状況
21	市民一人ひとりの環境に対する意識
22	環境教育・環境学習の状況
23	イベントや取り組みなど環境情報の入手状況
24	地域の美化などの環境保全活動の状況

地球温暖化による気候変動問題に対する取組みについて

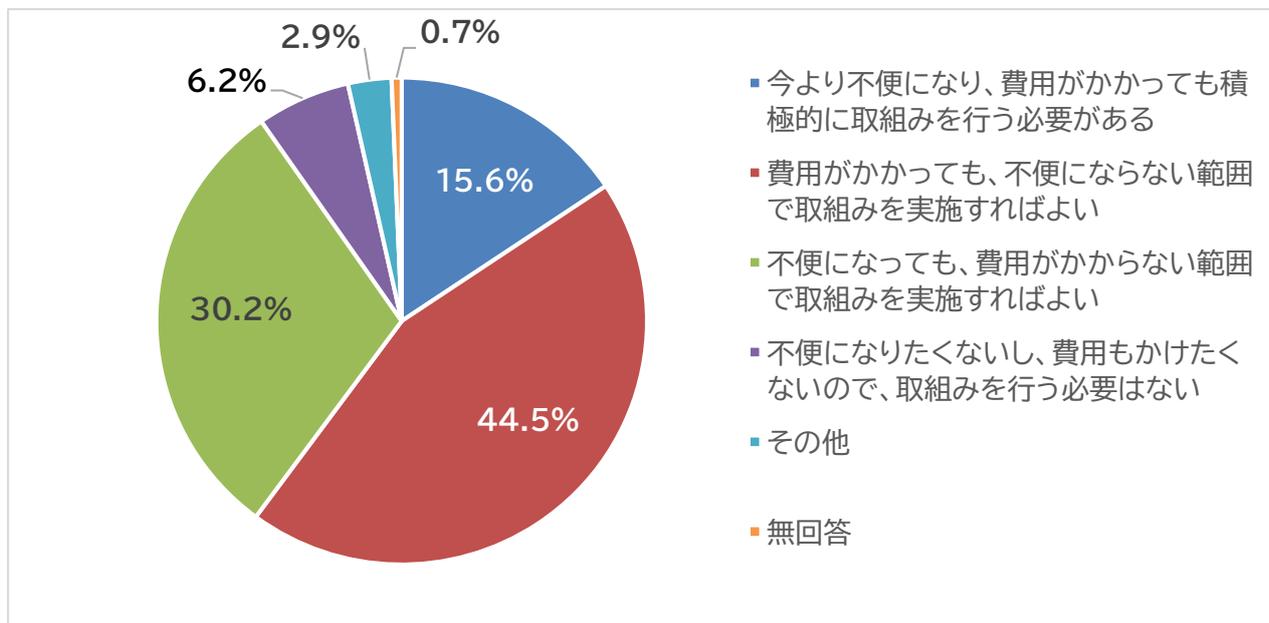
問 10 地球温暖化による気候変動問題についての関心

地球温暖化による気候変動問題への関心について「どちらかといえば関心がある」と回答した人が54.8%と最も多く、次いで、「とても関心がある」と回答した人が33.3%となっており、市民全体で関心を持っている人が多くなっています。



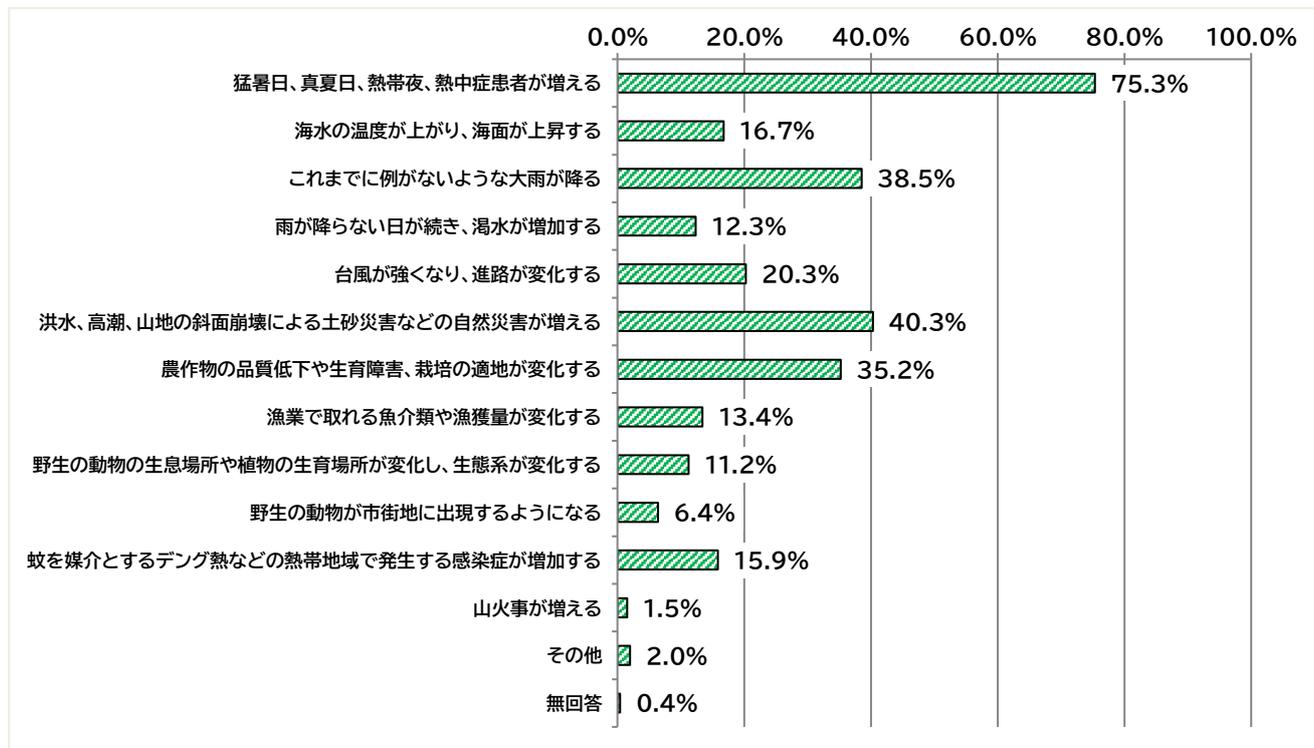
問 11 日常生活での地球温暖化防止の取組みについて

日常生活での地球温暖化防止の取組みについては、「費用がかかっても、不便にならない範囲で取組みを実施すればよい」と回答した人が、44.5%と最も多く、次いで、「不便になっても、費用がかからない範囲で取組みを実施すればよい」と回答した人が30.2%となっており、条件はあるものの何らかの取組みを行いたいと考えている市民が多くなっています。



問 12 気候変動による影響の中で危惧していることについて

気候変動による影響の中で危惧していることについて、「猛暑日、真夏日、熱帯夜、熱中症患者が増える」と回答した人が、75.3%と最も多くなっています。次いで、「洪水、高潮、山地の斜面崩壊による土砂災害などの自然災害が増える」と回答した人が、40.3%となっています。

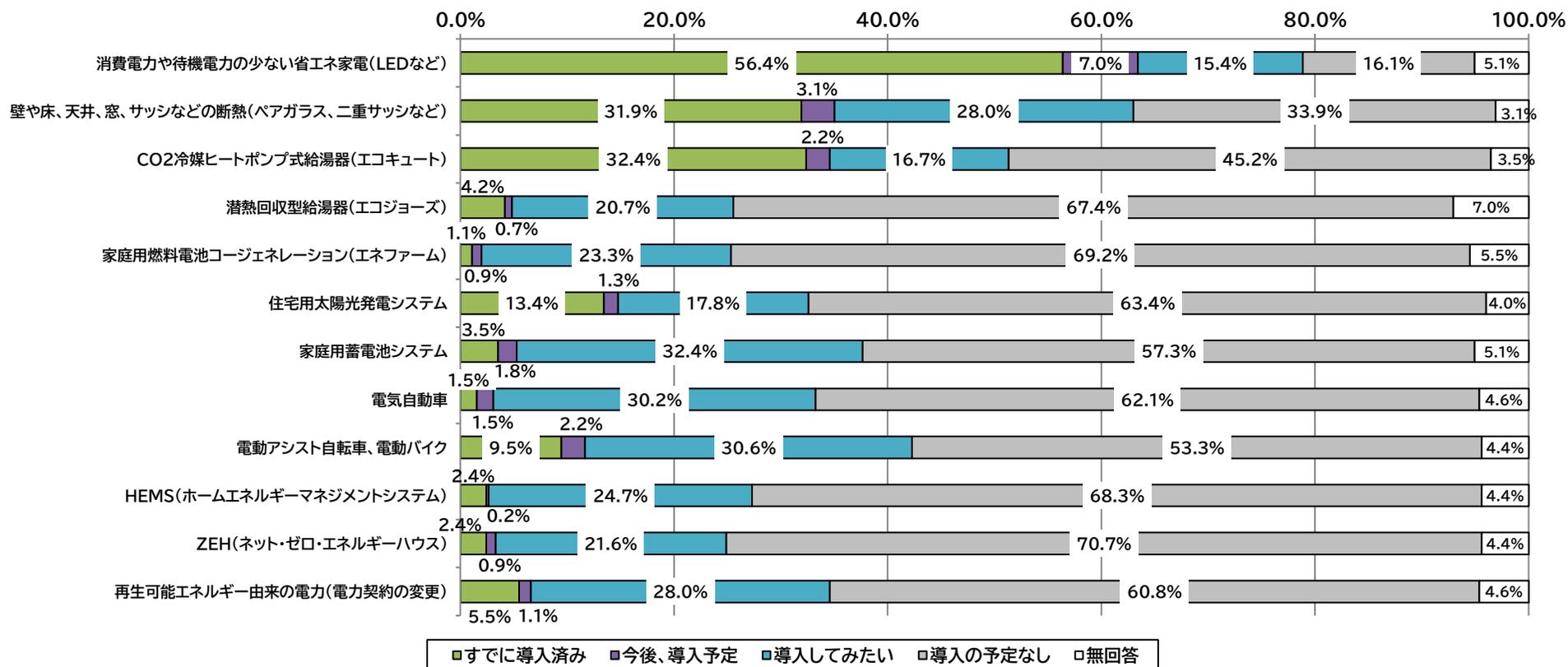


問 13 省エネルギーや再生可能エネルギーに関する設備の導入について

①設備の導入

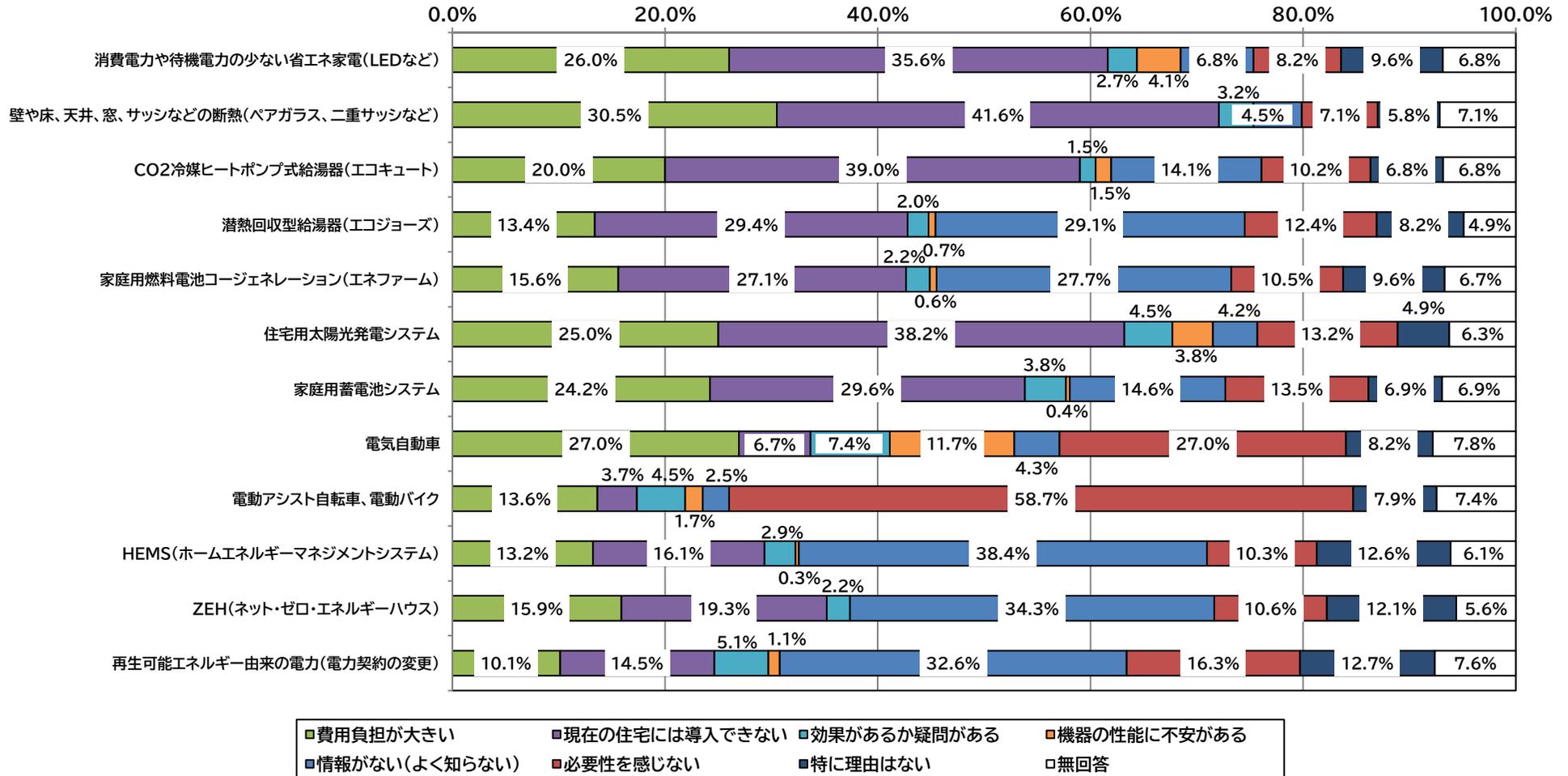
省エネルギーや再生可能エネルギーに関する設備の導入について、「すでに導入済み」と回答した人が最も多いのは、「消費電力や待機電力の少ない省エネ家電(LED など)」の 56.4%、次いで、「CO2冷媒ヒートポンプ式給湯器(エコキュート)」の 32.4%となっています。

また、「今後、導入予定」、「導入してみたい」の合計が最も多いのは「家庭用蓄電池システム」の 34.1%、次いで、「電動アシスト自転車、電動バイク」の 32.8%となっています。一方、「導入の予定なし」と回答した人が最も多いのは、「ZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス)」で 70.7%、次いで、「家庭用燃料電池コージェネレーション(エネファーム)」の 69.2%となっています。



② 「導入の予定なし」と回答した理由

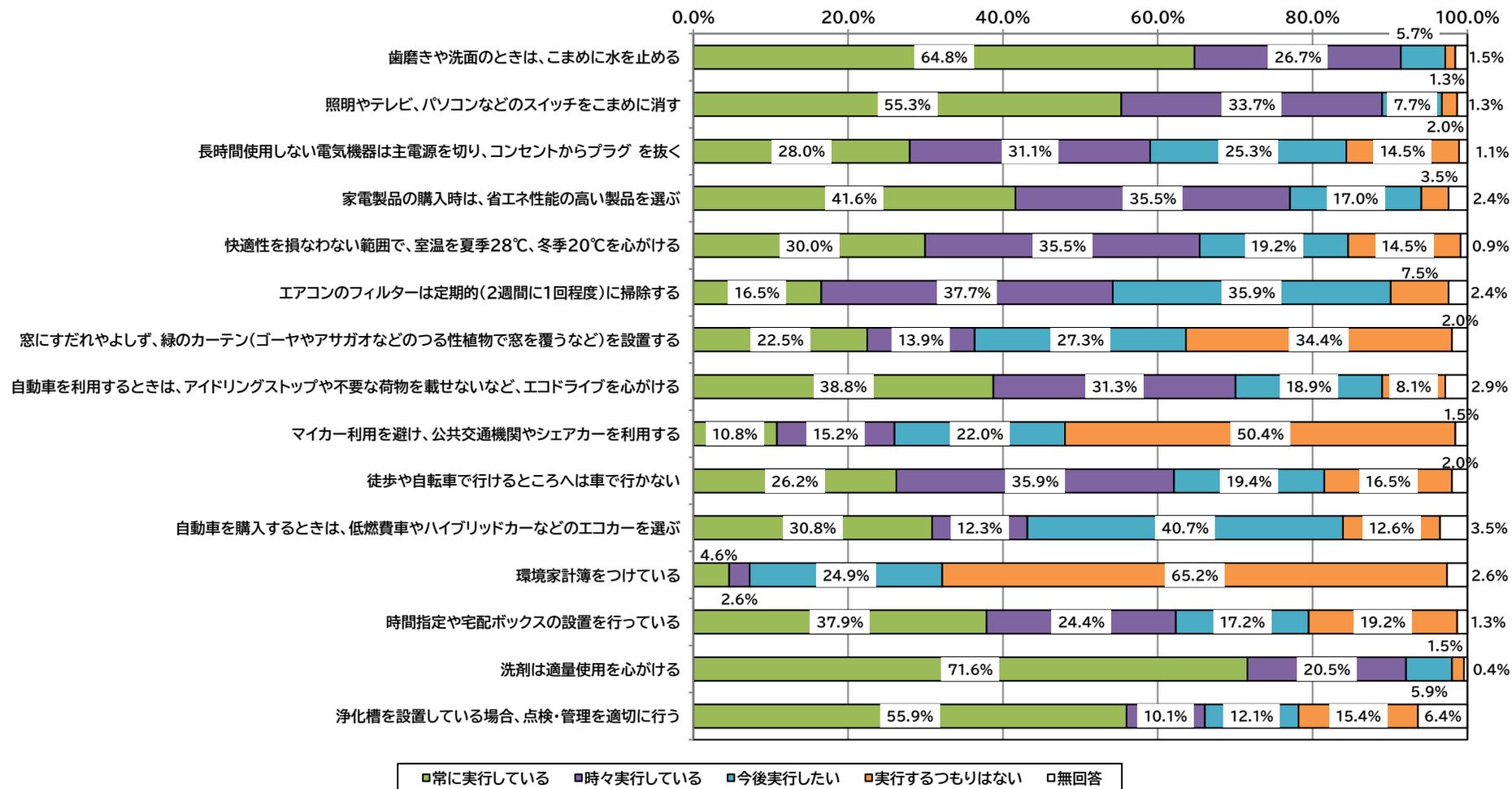
「導入の予定なし」と回答した理由として、「費用負担が大きい」、「現在の住宅には導入できない」、「情報がない(よく知らない)」と回答した人が、比較的多くなっています。

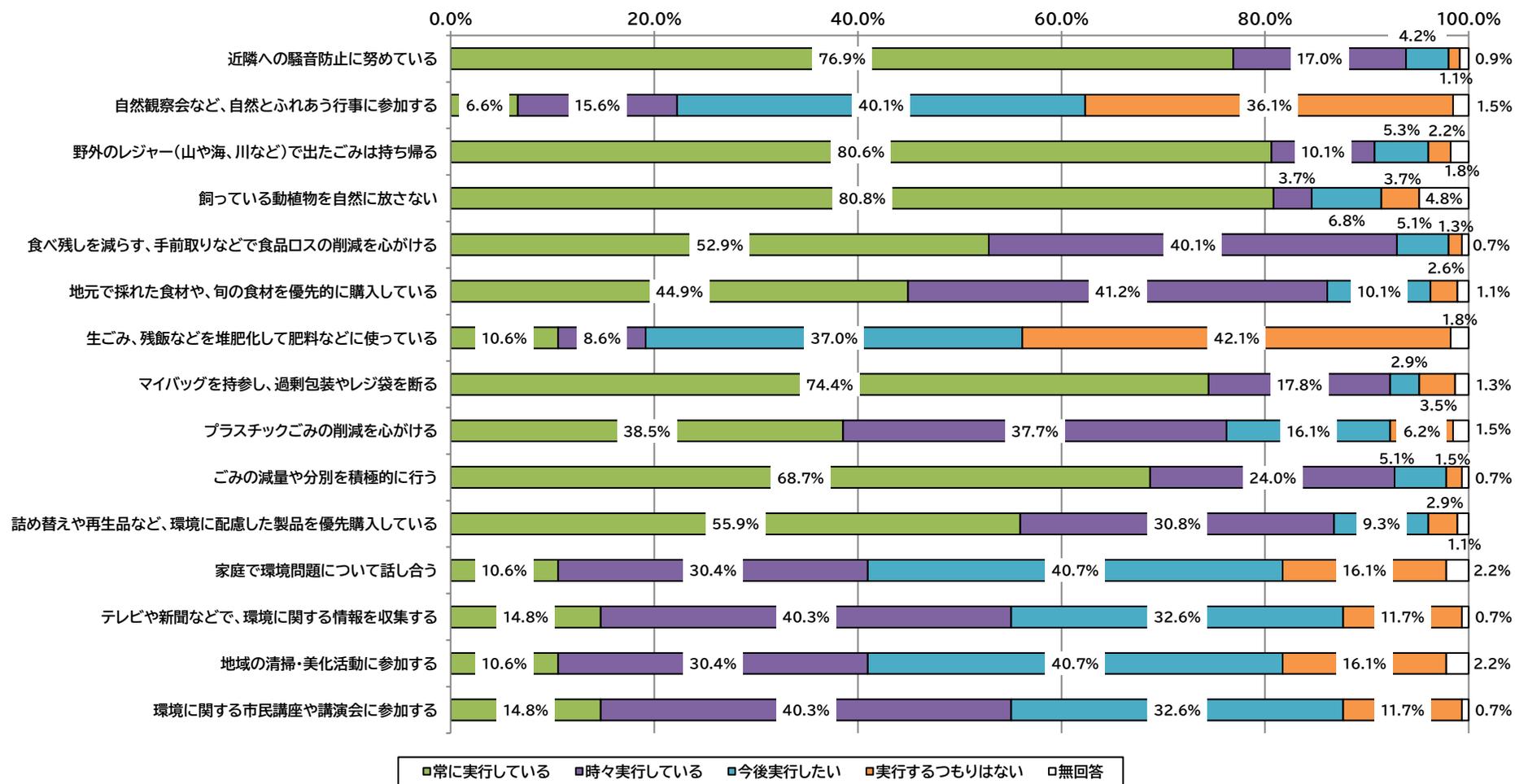


問 14 生活の中で環境のために取り組んでいることについて

生活の中で環境のために取り組んでいることについて、「常に実行している」と回答した人が最も多いのは、「飼っている動植物を自然に放さない」の80.8%、次いで、「野外のレジャー(山や海、川など)で出たごみは持ち帰る」の80.6%となっています。

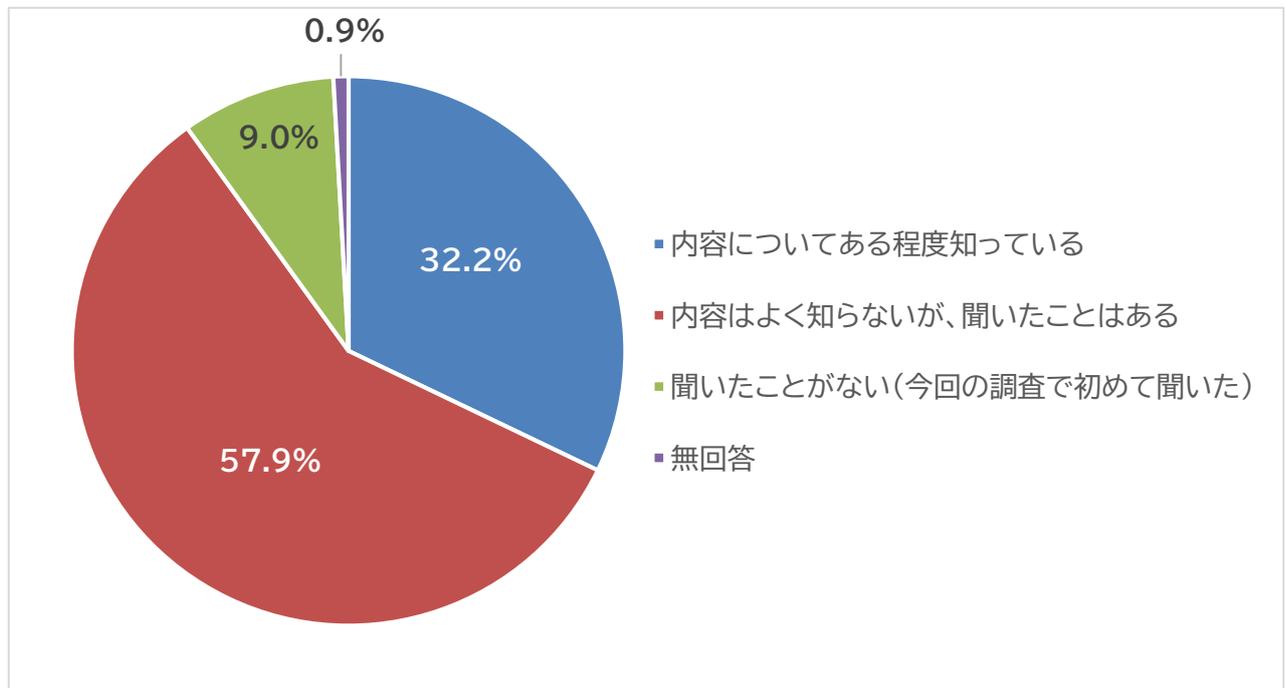
一方、「実行するつもりはない」と回答した人が最も多いのは、「環境家計簿をつけている」の65.2%、次いで、「マイカー利用を避け、公共交通機関やシェアカーを利用する」の50.4%となっています。





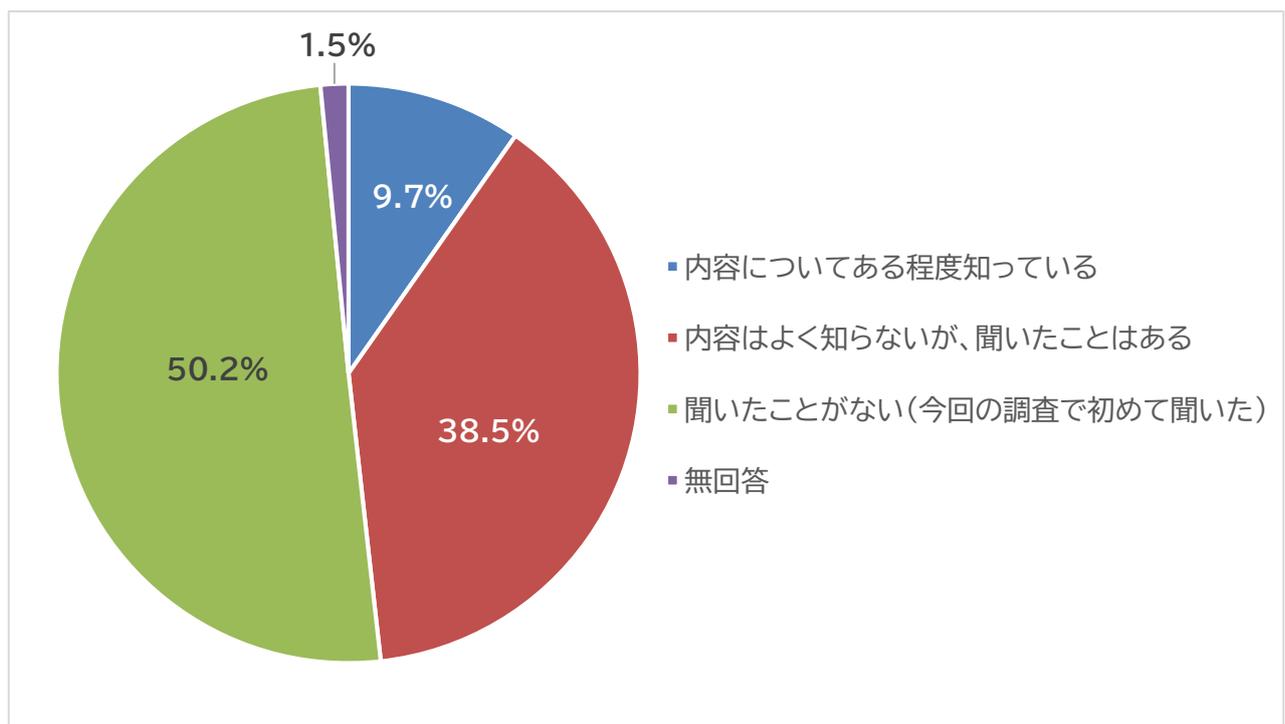
問 15 「カーボンニュートラル」という言葉を知っているかについて

「カーボンニュートラル」という言葉を知っていますかとの質問について、「内容はよく知らないが、聞いたことはある」と回答した人が 57.9%と最も多く、次いで、「内容についてある程度知っている」と回答した人が 32.2%となっています。



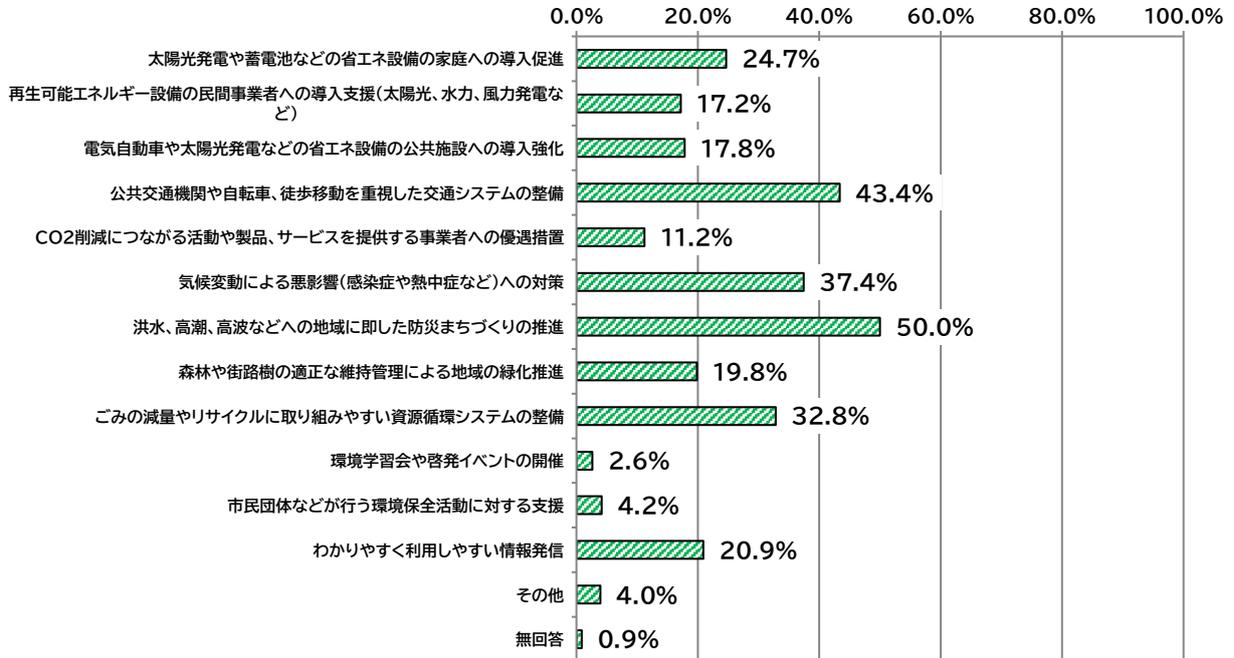
問 16 「徳島市ゼロカーボンシティ」という言葉を知っているかについて

「徳島市ゼロカーボンシティ」という言葉を知っていますかとの質問について、「聞いたことがない(今回の調査で初めて聞いた)」と回答した人が 50.2%と最も多く、次いで、「内容はよく知らないが、聞いたことはある」と回答した人が 38.5%となっています。



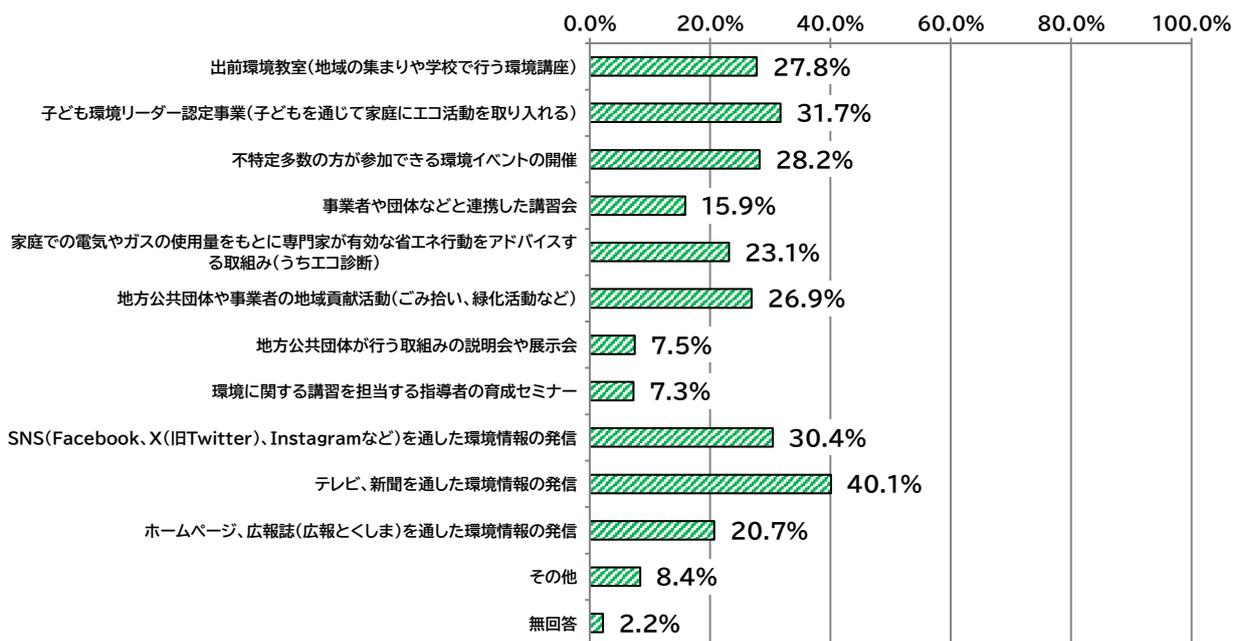
問 17 徳島市が積極的に取り組むべき問題について

徳島市が積極的に取り組むべき問題について、「洪水、高潮、高波などへの地域に即した防災まちづくりの推進」と回答した人が 50.0%と最も多く、次いで、「公共交通機関や自転車、徒歩移動を重視した交通システムの整備」で 43.4%となっています。



問 18 環境学習において有効な取り組みや広報活動について

環境学習に有効な取り組みや広報活動について、「テレビ、新聞を通した環境情報の発信」と回答した人が 40.1%と最も多く、次いで、「子ども環境リーダー認定事業(子どもを通じて家庭にエコ活動を取り入れる)」で 31.7%となっています。



市民アンケート自由意見(抜粋)

1 生活環境について

- 下水道普及率を上げてほしい。水環境改善が環境保全につながるため。(40代、加茂名)

- 道路や歩道の雑草を手入れしてほしい。
 - ・花を植えたり綺麗にして下さっているのは続けて欲しい。
 - ・個人宅の庭から公道に木などの植物が飛びでていて、通りづらかったり、道路がせまい場所でもそういった所があるので、車とぶつかりそうになるので、個人がきちんと配慮してくれるように行政から案内を出してほしい。(30代、加茂)

- 徳島市(徳島県)は街路樹が極端に少ないと感じる。他県出身なので、徳島に着いた時からずっと違和感を覚えている。(40代、渭北)

- 徳島は緑の多い町。
 - 一方で、空家やバイパスの草は伸び放題で、手入れの出来ない木がじゃまになる。
 - 市に予算がなければボランティアを集めるなどしてきれいな町にしてほしい。(40代、勝占)

2 ごみ問題について

- 汚水処理をどうにかしてほしい。家庭等から出た汚水がそのまま川や用水路等にたまり、悪臭を放つ他、ごみ等が漂流し、それも悪臭の1つの原因。もう少し見直す必要あり。(30代、国府)

- 都会が観光客によってごみだらけにされているのを見て、徳島市の街のキレイなことをありがたく思う。
 - 今後「環境行政」に携わる人たちの人手不足も出てくるかもしれないが、ちゃんと必要な所にお金を払って美しい徳島を、維持して欲しい。(60代、渭北)

- ごみのポイ捨てや不法投棄が目につく。
 - 市を挙げて掃除活動に力を入れることで環境の美化、そして環境保全へとつながると思う。
 - (40代、加茂)

- 瓶、缶、ペットボトル等の再利用100%を目指して、市民へのごみ出しルールを徹底してほしい。
 - (40代、昭和)

3 情報発信・イベントについて

○アンケートを通して市の取組みや、知らない言葉(用語)を知ることができた。

新聞、テレビを通して多くの市民が知ることに、よりよい市町村になると思う。

(70 代以上、津田)

○藍場浜公園では、よくイベントが開催されているが、SDGs につながるイベントがほとんどない。衣食住(特に食)に関してもせっかく自然豊かな徳島市で生まれ育ったのに、徳島でなくても食べられる食事の提供は悲しいものがある。地産地消→環境保護などみんなが興味を持つきっかけになるイベントを開催してほしい。(50 代、東富田)

○家庭排水をどのようにして排水すればよいか。

・各家庭でできることを情報発信(定期的)。

・少しでも環境に良い方法を情報発信(定期的)。(70 代以上、国府)

4 環境意識について

○行政と市民・民間企業の両輪で環境問題に取り組めば、5年後、10年後の徳島市はより良くなっていると思う。

・生活の中で、どんな取り組みをすればよいか、具体的なマニュアルやパンフレットがあればよいと思う。(40 代、新町)

○今後の環境について、何か対策が必要と感じているが、実際、個人の意識、勉強不足で達成できていない所もあると思う。

一目で現在の状況が分かり、危機感を持って行動にうつせるような資料があればと思う。

難しいと思うが、スーパーや大きい施設などで資料を掲示できれば、ある程度の人々に周知できるのではと思う。(40 代、加茂名)

5 省エネ設備について

○省エネ設備等の導入に伴う、補助金制度を周知して、たくさんの市民が利用できるようにしてもらいたい。(60 代、勝占)

○太陽光発電や風力発電については、科学的根拠に基づき環境影響を正確に評価し、廃棄までの環境負荷も考慮して公表してもらいたい。(70 代以上、渭北)

6 交通について

○交通マナーが悪いのに歩道のない道ばかりの徳島市。

子供たちが安全に通学できるようにすることからスタートしてほしい。(30代、勝占)

○公共の乗り物の本数が少なくて、都会のように便利さを感じない。もっと本数がたくさんあったらもっと利用する人も増えるのではとずっと感じている。

「徳島県だけ電車が走っていないので他県からもあまり来たいと思わない」と言われた。(旅行の目玉がない)(50代、津田)

7 災害について

○徳島で生まれた、生活しているという誇りを持っていきたい。

これから起こる災害に向けてもしっかり対処して欲しい。

個人という考えではなく全体で1つという認識をもってしっかりと事前に何が起きるのかを想定して市民を助けて欲しい。(50代、加茂)

○今後、起こる自然災害、特に地震による大災害を心配している。対策などしてほしい。(40代、八万)

8 環境教育について

○子供が出前授業で徳島市の水道事業について詳しく教えていただいた。大人も知らない事が沢山あり、また子供も知識が増え、とても良い授業だったと思う。後日、参観日でも環境について自分たちができることをグループで考え、発表しており、とても良い機会をいただいたと感じた。子供を通すことでこちらもスツと情報が入ってくるなぁと思った。(30代、上八万)

○次世代の環境学習は有効で家庭、地域へと広がる早道だと思う。(70代以上、勝占)

9 地球温暖化について

○温室効果ガスの削減のためには、自動車からのCO₂の排出を抑制する必要があり、電気自動車の普及・促進が望まれるが、その他の対策や市民に対する環境意識の向上のための施策も行ってほしい。(70代以上、渭東)

○CO₂削減など環境に配慮した街づくりを実現して頂きたい。(50代、国府)

10 その他

○地域の交通や環境の実態に即したヨーロッパの先進事例を取り入れて、緑化を推進してほしい。

(30代、渭東)

○徳島市エコステーション(城東町)のような施設が田宮だけでなく、各所に増設されると利用しやすくなる。(60代、北井上)

○環境、自然、水の素晴らしい徳島を全国にPR、将来のあるべき姿を示したい。(70代以上、西富田)

○酷暑が続いているため、子供達に対する熱中症対策の施策をお願いしたい。(30代、加茂名)